

第7回 災害対策委員会

平成28年2月1日(月) 14:00～
東海大学校友会館「望星の間」



今回は、生団連発行「大震災への備え事例集」の作成にご協力いただいた特定非営利活動法人プラス・アーツ理事長の永田宏和様をお招きし、『企業が生活者の「防災」のためにできること』と題してご講演をいただきました。質疑応答では、各々の防災の取り組みや「防災はつながりが大切である」といった組織の垣根を超えた連携の重要性など、非常に活発な意見交換が行われました。

【今後の活動の方向性(案)について】

委員会後半では、「今後の活動の方向性(案)」について事務局よりご提案し、委員内で検討いたしました。ご提案した内容は、災害時に弱者になりやすい傾向がある子育て世代の女性を対象に、まず家庭ではじめられる家庭内備蓄の普及です。こちらの案をもとに会員の皆さまからご意見をいただき、今後の具体的な活動内容を構築してまいります。

～講演～

企業が生活者の「防災」のためにできること

+arts 特定非営利活動法人プラス・アーツ
NPO法人プラス・アーツ 理事長 永田 宏和 様

～主な講演内容～

- プラス・アーツの取り組み「様々な防災イベント、防災啓発ツールのご紹介」
- 企業や行政との取り組み ● 人を惹きつける+クリエイティブとは
- 企業ができること
「社員の防災力を高めること」「本業・CSR 活動を通じて防災を啓発」



～こどもが楽しみながら防災を学べる防災イベントの取組事例～

